

呼吸器内科に受診中の患者さんへ

臨床研究の実施に関するお知らせ

現在呼吸器内科では、下記の臨床研究を実施しております。

この研究では、患者さんの日常診療で得られたデータ（情報）を利用させていただきます。

ご自身のデータがこの研究に利用されることについて、異議がある場合は、情報の利用や他の研究機関への提供をいつでも停止することができます。研究の計画や内容などについて詳しくお知りになりたい方、ご自身のデータがこの研究で利用されることについて異議のある方、その他ご質問がある方は、以下の「問い合わせ先」へご連絡ください。

●研究課題名

COVID-19 患者における急性呼吸不全に対する非侵襲的呼吸管理デバイス（HFNCOT, CPAP, NPPV）の有効性と安全性の検討

●研究の目的

2021年1月1日以降の本邦での新型コロナウイルス感染症（COVID-19）患者に対する非侵襲的呼吸療法〔高流量鼻カニューラ酸素療法（high flow nasal cannula oxygen therapy : HFNCOT）、および持続陽圧呼吸療法（continuous positive airway pressure : CPAP）と非侵襲的陽圧換気療法（noninvasive positive pressure ventilation : NPPV）を含む非侵襲的人工換気（noninvasive ventilation : NIV）〕の施行実態と、その有効性・安全性・成功の予測因子・予後因子等を検討します。

●対象となる患者さん

2021年1月1日から2021年9月30日の間、当院を受診され、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）で非侵襲的呼吸管理デバイス（HFNCOT, CPAP, NPPV）による管理を受けられた患者さん。

●研究期間：当院の研究倫理審査委員会承認日から 2023年3月31日

●使用させていただく診療データ

基礎疾患、COVID-19に対する投薬内容、用いた酸素機器の種類、酸素機器の設定内容、人工呼吸器使用への移行有無、院内での他者へのCOVID-19感染の有無、など

●個人情報の取り扱いと倫理的事項

研究データは、電子メールやインターネットを通じて、又は郵送やFAX等により共同で研究を実施している他の施設へ提供することもあります。患者さんを直接特定できる情報（お名前やカルテ番号など）を削除し匿名化しますので、当院のスタッフ以外が当院の患者さんを特定することはできません。

この研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その場合でも上記のとおり匿名化していますので、患者さんのプライバシーは守られます。

なお、この研究は、国の定めた指針に従い、当院の研究倫理審査委員会の審査・承認を得て実施しています。

●研究代表機関（情報管理責任者）

大阪大学大学院医学系研究科・麻酔集中治療医学教室

代表者名：教授 藤野裕士

住所：大阪府吹田市山田丘 2-2

電話：06-6879-3133

公立陶生病院 呼吸器・アレルギー疾患内科

代表者名：副院長 近藤康博

住所：愛知県瀬戸市西追分町 160 番地

電話：0561-82-5101

●研究事務局（本研究全般の窓口）

公立陶生病院 呼吸器・アレルギー疾患内科

代表者名：横山俊樹・笹野元

住所：愛知県瀬戸市西追分町 160 番地

電話：0561-82-5101

●共同研究機関・研究責任者

日本大学医学部内科学系 呼吸器内科学 教授 権寧博

奈良県立医科大学 呼吸器内科 准教授 山内基雄

長崎大学病院 呼吸器内科（第二内科） 講師 山本和子

聖路加国際病院 呼吸器内科 医長 西村直樹

国立国際医療研究センター病院 呼吸器内科 第二呼吸器内科 医長 泉信有

国際医療福祉大学成田病院 呼吸器内科 教授 寺田二郎

●問い合わせ先（当院の連絡窓口）

神戸市立医療センター中央市民病院 呼吸器内科

研究責任者 富井 啓介

住所：神戸市中央区港島南町 2 丁目 1-1

電話：078-302-4321

2022 年 1 月 24 日作成 第 1.0 版